

JIS

圧力容器用ステンレス鋼鍛鋼品

JIS G 3214-1991

(2003 確認)

(2008 確認)

平成 3 年 12 月 1 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

主務大臣：通商産業大臣 制定：昭和 49.3.1 改正：平成 3.12.1 確認：平成 9.4.20

官報公示：平成 9.4.21

原案作成協力者：日本鑄鍛鋼会

審議部会：日本工業標準調査会 鉄鋼部会（部会長 田中 良平）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部材料機械規格課（☎100-8921 東京都千代田区霞が関 1 丁目3-1）へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

圧力容器用ステンレス鋼鍛鋼品

G 3214-1991

(1997 確認)

Stainless steel forgings for pressure vessels

1. 適用範囲 この規格は、主として耐食用及び高温用の圧力容器及びその部品に使用されるステンレス鋼鍛鋼品（以下、鍛鋼品という。）について規定する。ただし、オーステナイト系ステンレス鋼鍛鋼品については、低温用圧力容器及びその部品にも適用できる。

備考 この規格の引用規格を、次に示す。

- JIS B 0601 表面粗さの定義と表示
- JIS G 0306 鍛鋼品の製造、試験及び検査の通則
- JIS G 0321 鋼材の製品分析方法及びその許容変動値
- JIS G 0565 鉄鋼材料の磁粉探傷試験方法及び欠陥磁粉模様等級分類
- JIS G 0567 鉄鋼材料及び耐熱合金の高温引張試験方法
- JIS G 0571 ステンレス鋼の10%しゅう酸エッチ試験方法
- JIS G 0575 ステンレス鋼の硫酸・硫酸銅腐食試験方法
- JIS G 1211 鉄及び鋼中の炭素定量方法
- JIS G 1212 鉄及び鋼中のけい素定量方法
- JIS G 1213 鉄及び鋼中のマンガン定量方法
- JIS G 1214 鉄及び鋼中のりん定量方法
- JIS G 1215 鉄及び鋼中の硫黄定量方法
- JIS G 1216 鉄及び鋼中のニッケル定量方法
- JIS G 1217 鉄及び鋼中のクロム定量方法
- JIS G 1218 鉄及び鋼中のモリブデン定量方法
- JIS G 1219 鉄及び鋼中の銅定量方法
- JIS G 1223 鉄及び鋼中のチタン定量方法
- JIS G 1228 鉄及び鋼中の窒素定量方法
- JIS G 1237 鋼中のニオブ定量方法
- JIS G 1253 鉄及び鋼の光電測光法による発光分光分析方法
- JIS G 1256 鉄及び鋼の蛍光X線分析方法
- JIS G 1257 鉄及び鋼の原子吸光分析方法
- JIS K 2238 マシン油
- JIS Z 2343 浸透探傷試験方法及び欠陥指示模様等級分類
- JIS Z 2344 金属材料のパルス反射法による超音波探傷試験方法通則

2. 種類の記号及び分類 鍛鋼品の種類の記号及び分類は、表1による。

3. 化学成分 鍛鋼品は、9.2の試験を行い、その化学成分は、次による。

(1) 鍛鋼品の化学成分は、溶鋼分析値とし表2、表3又は表4による。